



「いしかわ観光特使」活動報告書

氏名	野村 康子
職業等	自由業（画業）
<p>美術団体の集りや仲間の個展会場で「いしかわ」をPRしています。</p> <p>＊ 現在力を入れている事</p> <ol style="list-style-type: none">1、「日仏現代国際展」（会長・石川志賀町出身島尾勇次） 委員・出品者にいしかわ関係者が多い。先細りの美術団体において、この会は年々出品者が増え、レベルも向上し、注目されている。観賞者には、「いしかわ」に芸術家が多いこと。それは前田様の頃に美術工芸を奨励したことから今に来ていること。「いしかわ」を紹介すると共に、一緒に制作し、人生を豊かにしようといつも呼びかけている。2、第1回宮本三郎記念デッサン大賞展「明日は表現を拓く」の応募を勧めている。6月26日にNHKで宮本三郎の画家としての紹介、生き方が放映され、益々魅力と感動を新たにした。絵の仲間に出会うごとに応募を勧めている。宮本三郎の流れは「いしかわ」において日展系の次に強いうねりとなっている。これもふるさとの大きな特徴である。3、「内灘」を紹介している。 毎年正月八十出町長が「内灘あかしあ会」に上京して参加。現在のふるさとの情報を得、文学に深い関わりのある「内灘」と共に出先（私は仲間の絵の集まりなど出かけることが多い）ではなしに花を咲かせている。パンフレットと違う「いしかわ」「内灘」を伝えようとしている。	